

『地域で暮らし続ける選択・在宅医療』アンケート

■日時：2024年9月29日（日）10：00～12：00

■会場：坂町ミモザの家（新宿区）

■参加人数：参加者（13人）、組合員理事（三橋常任理事、嶋崎理事）、事務局（福島、高田）

	感想、お気づきの点等	参加動機	エリア
1	「看多機」についてよく理解できた。同時に実母の自治体に同様のものがあるのか、調べる必要があると思います。実際の看護の流れを日記のように資料にしていただき、大変参考になった。同じ新宿区で奥様を自宅で介護した男性同僚がいて、新宿の良さを再認識しました。同様のイベントをまた希望します。自宅に近い雰囲気をご本人さんにとってもよいと思う。	実母のために応募しました。庭いじりが好きな母。なるべく自宅で介護したいと思っており、実際施設の様子も参考にできると思い参加希望致します。	墨田区
2	今回は参加できて本当によかったです。現在、母がデイと訪問看護を利用していて、私は遠距離介護中です。弟が同居してくれていますが、いろいろ迷う日々です。ミモザの家の利用者の方のお話も詳しく聞かせて頂けて、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。次の段階を考えていくタイミングを迎えていますので、今回の内容を参考に考えていこうと思います。パルシステムで相談できる所があれば知りたいです。今回はありがとうございました。	現在母が認知症でデイサービスを利用している。ショートステイもお試ししたが、今後を考えて他の介護サービスがどのような感じか知識を増やしておきたいと考えて。	武蔵村山市
3	「看多機」があることを初めて知りました。そもそも、どこにまず関わればよいのかが分かりませんでした。自分の最後について子どもとも話してみたいと思いました。私は自宅でなくてもOKなのですが…。昨年夫を看取り、現在は一人暮らしなので。	<ul style="list-style-type: none">・77歳の高齢者で一人暮らし。・ペースメーカー装着で、栄養失調気味でフレイルとなっているので、体力、筋力が落ち不安。・サポート及び、周りとの関わりが欲しい為。	新宿区
4	「看多機」がどういうものであるかも、介護施設のことも何も知らずでしたが、今日はいろいろ伺ってよく分かりました。介護・医療サービスも具体的に、自分の老後の姿も想像、予測することができました。素晴らしいシステムだと感じました。	秋山正子さんの活動に関心があり、お話を聞けるまたとないチャンスと思いました。施設見学をしたことがないので「坂町ミモザの家」をぜひ見てみたいと思います。	文京区

5	<p>本日はありがとうございました。私自身が介護をしていた日々と重なり、母を思い出しました。母も最期まで自宅で暮らしたいと、ずっと言っておりました。私自身は、現在、住民主体サービスのボランティアをしておりますが、自宅で生活することを支えるための「看多機」というお話を伺えて本当によかったです。私の暮らす区でもこのようなサービスを受けられたらと思います。</p>	<p>住み慣れた地域でくらししていくために、参加させていただく事で実践的な知識を知りたいと思いました。</p>	板橋区
6	<p>実際のご本人の看護、ご家族の関わり、大変参考になりました。「看多機」が近くにあれば大変心強いと思いました。本日はありがとうございました。</p>	<p>以前から関心がありましたが、自分や家族の今後のため、見学させていただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>	文京区
7	<p>包括ケアチームの連携が、いかに大事かということがよく分かりました。家族からの「やり過ぎ？」という感じも、大事な視点だと受け止めました。</p>	<p>どんな構造の家で 連携しながら 動いているのか利用者の方は どう使い分けながら利用しているのか …等</p>	武蔵野市
8	<p>年老いた両親について考えています。母はデイサービスがつまらないと言うので悩みます。実家近くに「ミモザ」のような所があったらいいなと、ずっと思っていたので探してみようと思います。</p>	<p>離れて暮らす両親の介護について考える事が多々あり参考にしたいと思い申し込みました。</p>	江東区
9	<p>患者さんの状態にも、家族へのケアも、きめ細かく、総合的な対応もしてくれるのは本当に助かることだと思った。「熱心すぎて手の抜き所が、バランスを取るのが難しい」のは現実ですね。昨年、看取った母（自宅にて）とのことと比べて話を伺えて、理解が深まったこともあった。我が家でもこのようにきめ細かく世話できたら、もっとよかったのかもしれない。自分たちの地域でもこうした施設を調べたいと思う。</p>	<p>先ごろ母を在宅で見送ったところ。気づいたことや気になったこと、理解しないままだったことなどあるので、次のために今のうち学習を深めたいので。</p>	国分寺市
10	<p>人生の最期が穏やかにむかえられる、そのお話よかったです。いろんな地域にあったらよいです。ありがとうございました。</p>	<p>私の今後の生活、介護、最期などを考えるために参加希望します。</p>	江戸川区

11	夫（75歳）、私（74歳）、いよいよ人生の最期を考える時がきました。遅すぎるかもしれません。実は65歳頃から不安を抱えて思っただけはいろいろ想像してめぐらせていました…。要支援の認定をいただく前の段階でも、何かあったときに頼れる人、場所があって欲しいと心から思う現在です。（一人娘は札幌にいます）昨年、私が入院した時は、夫の頭の傷の手当ができなくなり、どうしようと思いました。幸い、入院した病院で夫の手当も2日に1度していただきました。本日は、不安に答えていただいた、本当に素晴らしい学習の日でした。感謝です！	高齢者夫婦（夫75歳、私74歳）二人暮らしです。ここ数年、介護・援助をしていただけないと生活できなくなった時公共・民間の援助に頼りたい、頼るしかないと考えています。どのような助けをして頂けるのか知らなければと思っています。娘が一人いますが札幌在住です。宜しくお願い致します。	中野区
12	初めて「看多機」を知りました。自分の住まいの近くの情報収集をせねばと思いますが、どこに相談すればいいのか？独居なので、自分が認知になったりしたら…など悩みが多いです。	単身者で、身寄りもなく、これから年老いていった時の生活が不安なので。いろいろと知りたいと思って。	中野区
13	「看多機」について、よく分かりました。近い将来、遠距離介護の可能性もあるため、地元の状況についても調べてみたいと思いました。ありがとうございました。	親の介護について勉強したいため	世田谷区



以上